

令和 7 年度 定期作況報告

(9 月 2 0 日現在)

北海道立総合研究機構 農業研究本部
畜産試験場

I 気 象 概 況

8月下旬：気温は20.9℃（平年差+1.2℃）で平年よりやや高かった。降水量は54.5mm（平年比51％）で平年よりやや少なかった。日照時間は45.3時間（平年比116％）で平年並であった。

9月上旬：気温は20.7℃（平年差+1.7℃）で平年よりやや高かった。降水量は72.0mm（平年比210％）で平年よりかなり多かった。日照時間は55.1時間（平年比109％）で平年並であった。

9月中旬：気温は18.2℃（平年差+1.9℃）で平年よりやや高かった。降水量は130.5mm（平年比240％）で平年よりかなり多かった。日照時間は76.5時間（平年比165％）で平年よりかなり多かった。

以上のことから、本期間は平年と比較して気温はかなり高く、降水量はやや多く、日照時間はかなり多かった。

	8月下旬			9月上旬			9月中旬		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温（℃）	20.9	19.7	1.2	20.7	19.0	1.7	18.2	16.3	1.9
最高気温（℃）	25.6	24.4	1.2	26.5	24.2	2.3	24.4	21.4	3.0
最低気温（℃）	17.5	15.6	1.9	16.3	14.6	1.7	12.0	11.8	0.2
降 水 量（mm）	54.5	105.9	△51.4	72.0	34.3	37.7	130.5	54.3	76.2
降水日数（日）	8.0	6.2	1.8	4.0	4.7	△0.7	4.0	4.6	△0.6
日照時間（時間）	45.3	39.2	6.1	55.1	50.4	4.7	76.5	46.3	30.2

注1) 各数値は旬の平均または合計。△は減を示す。

注2) 平年値は前10か年の平均値。

Ⅱ 作 況

1. 牧草 採草型チモシー（3 番草）

作 況：平年並

事 由：9 月 20 日現在の草丈は、2 年目草地が 58cm と平年より 7cm 高く、3 年目草地は 43cm と平年より 2cm 低かった。

以上のことから、目下の作況は「平年並」である。

調査項目	2年目草地			3年目草地		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
草丈（cm）（9月20日）	58	51	7	43	45	△ 2
生育日数（日）	45	47	△ 2	45	47	△ 2

注 1) 平年値は2年目草地が前7カ年のうち最豊年(令和2年)及び最凶年(令和1年)を除く5カ年の平均値、
3年目草地は前7カ年のうち最豊年(令和2年)及び最凶年(令和1年)を除く5カ年の平均値。

2) △は減または早を示す。

2. サイレージ用とうもろこし

作 況：平年並

事 由：本年の収穫期は平年より 20 日早い 8 月 28 日、収穫時の熟度は平年並の黄熟中期であった。生草収量は茎葉、総体は平年値を上回ったが、雌穂ではやや下回った。総体乾物率は平年より 3.3 ポイント低く、総体乾物収量および推定 TDN 収量は、それぞれ平年比が 105%および 103%であった。

以上のことから、目下の作況は「平年並」である。

調査項目	本年	平年	比較	平年比(%)
播種期(月.日)	5.9	5.17	△ 8	—
発芽期(月.日)	5.18	5.28	△ 10	—
草丈(cm)	6月20日	63	34	29
	7月20日	291	186	105
稈長(cm)	8月20日	259	236	23
葉数(枚)	6月20日	7.7	6.5	1.2
	7月20日	16.2	14.2	2.0
	8月20日	16.3	16.6	△ 0.3
雄穂開花期(月.日)	7.17	7.30	△ 13	—
絹糸抽出期(月.日)	7.17	7.28	△ 11	—
収穫期(月.日)	8.28	9.17	△ 20	—
収穫時熟度	黄中	黄初-黄中	—	—
総体生草収量(kg/10a)	6,322	5,411	911	117
茎葉生草収量(kg/10a)	4,699	3,722	977	126
雌穂生草収量(kg/10a)	1,623	1,689	△ 66	96
総体乾物収量(kg/10a)	1,687	1,612	75	105
雌穂乾物収量(kg/10a)	865	896	△ 31	97
乾雌穂重割合(%)	51.3	55.5	△ 4.2	—
総体乾物率(%)	26.7	30.0	△ 3.3	—
推定TDN収量(kg/10a)	1,213	1,178	35	103

注 1) 平年値は前7カ年のうち最豊年(令和2年)と最凶年(令和1年)を除く5カ年の平均値。

2) △は早または減を示す。

3) 供試品種は「KD320」。